

# N13 脳情報科学

## クオリア構造学

～主観意識と客観性を橋渡しする超分野融合領域～

### 概要

意識の中身であるクオリアと脳はいかに関係しているのか？この問題に取り組むため、私達はクオリアの関係性に着目し、クオリアの構造、脳情報構造、そしてそれらの間の構造的関係性を明らかにすることを目指します。

### 特徴

- 大規模なオンライン心理実験と数理(圏論)を組み合わせ、クオリア構造を明らかにします。
- 哲学の現象学からの知見を取り入れ、さまざまなモダリティからなるクオリア構造同士がどのように関連しているかを探求します。
- 認知発達の手法を取り入れ、クオリア構造がどのように発達するのかを明らかにします。
- 脳イメージング・脳操作によりクオリア構造に因果的に迫ります。
- クオリア構造に深く関係する脳情報構造を同定します。
- 構成論の手法を用い、クオリア構造をコミュニケーション可能なロボットやAIに実装することで、クオリア構造をつかって理解します。

### 今後の展開

- 本グループは、科研費・学術変革領域Aクオリア構造学の創生に向かい、日本国内の各研究所との共同研究や、意識の国際サマースクールなどの組織により、世界的な意識研究をリードしていきます。

### テーマ「ともに究め、明日の社会を拓く」との関連

- クオリア構造の理解を通し、他者理解で新人間観を導くことを目指します。

